

防災情報管理システム

～起こり得る災害から守るために～

目的と効果

基盤情報や危険情報、防災情報を整備・統合することより、情報の集約化をはかり、防災のあらゆる場面（減災、震災前後、日常で起こり得る洪水・土砂災害）で有効に利活用できます。

- 防災情報の一括管理
- 防災・減災（職員・市民への啓蒙化）
- 災害時の対応（避難者、被災者の把握、被災状況の把握）
- 計画の見直し・検討（各種マニュアルの見直し・避難ビル、タワー候補地の選定）

情報の集約（見える化）

● 情報の集約化（可視化）

| | |
|------|--|
| 基盤情報 | 地形図(1/2,500・1/10,000)、航空写真、地番図(土地情報)、建物情報、人の情報 |
| 危険情報 | 地震(3次・4次想定)、津波、洪水、土砂災害、高潮など |
| 防災情報 | 避難所、避難路、緊急輸送路、備蓄品、医療など |

● 基盤情報

| | |
|------|-----------------------------------|
| 土地情報 | 土地の所有や土地利用状況の把握(地番図・地籍図) |
| 家屋情報 | 建物所有者や構造、面積の把握(家屋図・地形図) |
| 人の情報 | 居住している場所や人数、世帯の把握(住民基本台帳・災害時要援護者) |

● 危険情報

| | |
|---------------|-----------------------------------|
| 第3次・第4次地震被害想定 | 浸水深、液状化、震度分布、基準水位など ※レベル別・ケース別 |
| 土砂災害情報 | 急傾斜地、地すべり、土石流、砂防指定、山腹崩壊、崩壊土砂など |
| 過去の事象 | 津波、高潮、洪水の災害履歴など |

● 防災情報

| | |
|--------|---|
| 地域防災計画 | 緊急輸送路、避難所、避難地、防災倉庫、医療、救急施設、避難誘導看板、連絡網、対策マニュアルなど |
|--------|---|

